

事前伺い

[平成22年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

山形大学 工学部 バイオ化学工学科

注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 山形大学
平成22年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部経営企画ユニット

職名・氏名 室長・安部 ^ア ^ベ ^{カスヒロ}
和仁

電話番号 023-628-4190

（夜間） 023-628-4190

F A X 023-628-4849

e-mail kikadai@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	4
3	既設大学等の状況	8
4	教員組織の状況	9
5	その他全般的事項	10

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 山 形 大 学

(2) 大学名

山 形 大 学

(3) 大学の位置

〒992-8510
山形県米沢市城南四丁目3番16号
(〒990-8560)
(山形県山形市小白川町一丁目4番12号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成19年度開設の4年制の学科の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
工学部 バイオ化学工学科 学士(工学)	4年	60人	— 年次人	240人	

(注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度				平均入学定員超過率	備考
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
A 入学定員	(-) 60人	()人	()人	()人	1.03倍	
志願者数	(-) 205	()	()	()		
受験者数	(-) 196	()	()	()		
合格者数	(-) 73	()	()	()		
B 入学者数	(-) 62	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	() 1.03	()	()	()		

- (注) ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成19~21年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度				備考
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
1年次	[-] 62	[]	[]	[]	
2年次	[]	[]	[]	[]	
3年次	[]	[]	[]	[]	
4年次	[]	[]	[]	[]	
計	[-] 62	[]	[]	[]	

- (注) ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 [] 0	計 [] 62	[-] % 0.0 %
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 62人	
	(主な退学理由)		
平成23年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	(主な退学理由)		
平成24年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	(主な退学理由)		
平成25年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	うち平成25年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<工学部 バイオ化学工学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門基礎科目	微積分解法	1前		2								兼1
	数学C	1後		2								兼1
	物理化学基礎	1前		2		1						
	無機化学基礎	1前		2		1						
	有機化学基礎	1後		2		1						
	生物工学基礎	1後		2		1						
	数学I	2前		2								兼1
	数学II	2前		2								兼1
	物理学I	2前		2								兼1
	エレクトロニクス概論	2前		2								兼1
	情報処理概論	2前		2								兼1
	物理学実験	2前		4								兼1
	英語A	2前	2									兼1
	キャリア形成論	2前		2								兼1
	数学III	2後		2								兼1
	数学IV	2後		2								兼1
	物理学II	2後		2								兼1
	量子化学基礎	2後		2		1						
英語B	2後		2								兼1	
キャリアプランニング	2後		1								兼1	
機械システム概論	3前		2								兼1	
特別講義	3・4前・後		2								兼1	
専門科目	化学数学	2前		2		1						
	分析化学	2前		2		1						
	無機化学I	2前		2			1					
	有機化学I	2前		2			1					
	物理化学I	2前		2		1						
	化学工学量論	2前		2		1						
	安全工学	2前		2			1					
	生物機能化学I	2前		2		1						
	無機化学II	2後		2		1						
	有機化学II	2後		2		1						
	物理化学II	2後		2		1						
	生物化学工学I	2後		2			1					
	生物化学工学II	2後		2		1						
	理工系作文技法	2後		2			1					
	生物機能化学II	2後		2		1						
	分子生物学	2後		2		1						
	有機化学III	3前		2		1						
	品質管理	3前		2			1					
	経営工学	3前		2								兼1
	機器分析学I	3前		2			1					
	生物工学単位操作	3前		2			1					
	食品プロセス工学	3後		2		1						
	発酵プロセス工学	3後		2		1						
	機器分析学II	3後		2		1						
	生物無機化学	3後		2		1						
生物有機化学	3後		2		1							
生物化学工学III	3後		2		1							
生物化学工学IV	3後		2		1							
感覚生理化学	3後		2			1						
細胞応用工学	3後		2			1						
遺伝子工学	3後		2		1							
バイオ工学演習I	3後		2			1						
バイオ工学演習II	3後		2		1							

バイオ工学実験Ⅰ	2後～3前	4			6	7 8		6 4	人事異動のため（教育上支障はない）
バイオ工学実験Ⅱ	2後～3前	4			6	7 8		6 4	人事異動のため（教育上支障はない）
バイオ工学実験Ⅲ	2後～3前	4			6	7 8		6 4	人事異動のため（教育上支障はない）
化学英語	3後	2							兼1
技術者倫理	3前	2							兼1
輪講	4通	4			6	7 8		6 4	人事異動のため（教育上支障はない）
工業概論	2前		2						兼1
地学	2後		2						兼1
学外実習（インターンシップ）	3前・後		1						
単位互換科目	3前・後		2						
卒業研究	4通	10			6	7 8		6 4	人事異動のため（教育上支障はない）

（各学科共通・教養教育（基盤教育））

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
基盤教育科目	導入科目	スタートアップ・セミナー	1前	2								
	基幹科目	共生を考える	1前・後	2								
		人間を考える	1前・後	2								
	教養科目	文化と社会	哲学	1前・後		2						
			倫理学	1前・後		2						
			芸術学	1前・後		2						
			文学	1前・後		2						
			言語学	1前・後		2						
			歴史学	1前・後		2						
			地理学	1前・後		2						
			文化論	1前・後		2						
			法学	1前・後		2						
			日本国憲法	1前・後		2						
			政治学	1前・後		2						
			経済学	1前・後		2						
			社会学	1前・後		2						
			心理学	1前・後		2						
	教育学	1前・後		2								
	教養セミナー	1前・後		2								
	自然と科学	数理科学	1前・後		2							
		物理学	1前・後		2							
		化学	1前・後		2							
		生命科学	1前・後		2							
		地球環境学	1前・後		2							
		科学技術論	1前・後		2							
		教養セミナー	1前・後		2							
応用と学際	応用科学	1前・後		2								
	情報科学	1前・後		2								
	生活科学	1前・後		2								
	多文化交流	1前・後		2								
	芸術実技	1前・後		2								
	キャリア形成論	1前・後		2								
	学際・総合	1前・後		2								
教養セミナー	1前・後		2									
山形に学ぶ	山形に学ぶ	1前・後		2								
共通科目	コミュニケーション・スキル1	英語C	1前・後	2								
		英語R	1前・後	2								
	コミュニケーション・スキル2	初修外国語Ⅰ	1前		2							
		初修外国語Ⅱ	1後		2							
	健康・スポーツ	スポーツ実技	1前・後		1							
		健康・スポーツ科学	1前・後		2							
情報リテラシー	情報処理	1前・後		2								

基盤教育科目	共通科目	サイエンス系	微分積分学1	1前	2								
			微分積分学2	1後	2								
			力学の基礎	1前・後	2								
			生物科学	1前	2								
	線形代数	1後	2										
	展開科目	技術者倫理	2・3・4前	1									
		バイオ科学技術者倫理	2・3・4前	1									
機械技術者倫理		2・3・4後	1										

- (注) ・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
 ・設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 16	科目 100	科目 0	科目 116	科目 16	科目 100	科目 0	科目 116	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目 *該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
 なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目 *該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

*該当なし

- (注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\text{*該当なし}}$$

- (注) ・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	山形大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収容員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	年		
人文学部						1.04		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
人間文化学科	4	100		400	学士(文学)	1.06	平成8年度		
法経政策学科 (学部共通)	4	200	3年次20	800	学士(法学, 経済学, 政策科学)	1.04	平成18年度		
地域教育文化学部						1.05		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
地域教育学科	4	80		320	学士(教育学)	1.04	平成17年度		
文化創造学科	4	75		300	学士(学術)	1.10	平成17年度		
生活総合学科	4	85		340		1.02	平成17年度		
理学部						1.04		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
数理科学科	4	45		180	学士(理学)	1.05	平成7年度		
物理学科	4	35		140		1.10	平成7年度		
物質生命化学科	4	45		180		1.04	平成7年度		
生物学科	4	30		120		1.03	平成7年度		
地球環境学科	4	30		120		1.00	平成7年度		
医学部						1.00		山形県山形市飯田西二丁目2番2号	
医学科	6	125		655	学士(医学)	1.00	昭和48年度		平成22年度入学定員変更
看護学科	4	60	3年次5	255	学士(看護学)	1.00	平成5年度		平成22年度第3年次編入学定員変更
工学部 (昼間コース)						1.08		山形県米沢市城南四丁目3番16号	
機能高分子工学科	4	110		455	学士(工学)	1.05	平成12年度		平成22年度入学定員変更
物質化学工学科	4	75		420		1.06	平成12年度		平成22年度入学定員変更
バイオ化学工学科	4	60		60		1.03	平成22年度		
応用生命システム工学科	4	60		240		1.08	平成12年度		
情報科学科	4	75		315		1.07	平成12年度		平成22年度入学定員変更
電気電子工学科	4	75		315		1.12	平成12年度		平成22年度入学定員変更
機械システム工学科	4	115		475		1.10	平成2年度		平成22年度入学定員変更
(夜間主コース)									
システム創成工学科	4	50		50	学士(工学)	1.10	平成22年度		
物質化学工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
応用生命システム工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
情報科学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
電気電子工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
機械システム工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
農学部						1.07		山形県鶴岡市若葉町1番3号	
食料生命環境学科	4	155		155	学士(農学)	1.07	平成22年度		
生物生産学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
生物資源学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
生物環境学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
 - ・ 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<工学部 バイオ化学工学科>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
6	8	0	4	18	0	6	7	0	6	19	0	
(6)	(7)	(0)	(6)	(19)	(0)	[0]	[Δ1]	[0]	[2]	[1]	[0]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成22年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合：Δ1)

5 その他全般的事項

<工学部 バイオ化学工学科>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表予定時期 (平成22年10月 1日)

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(http://www.yamagata-u.ac.jp/jpn/you/modules/university1/index.php?id=37&yu_m=1_12)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

事前伺い

[平成22年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

山形大学 工学部 システム創成工学科

注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 山形大学
平成22年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部経営企画ユニット

職名・氏名 室長・安部 ^ア ^ベ ^{カスヒロ}
和仁

電話番号 023-628-4190

（夜間） 023-628-4190

F A X 023-628-4849

e-mail kikadai@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	4
3	既設大学等の状況	8
4	教員組織の状況	9
5	その他全般的事項	10

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 山 形 大 学

(2) 大学名

山 形 大 学

(3) 大学の位置

〒992-8510
山形県米沢市城南四丁目3番16号
(〒990-8560)
(山形県山形市小白川町一丁目4番12号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成19年度開設の4年制の学科の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
工学部 システム創成工学科 学士(工学)	年 4	人 50	年次 人	人 200	

(注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度				平均入学定員 超過率	備考
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
A 入学定員	(-) 50	()	()	()	1.10倍	
志願者数	(-) 316	()	()	()		
受験者数	(-) 305	()	()	()		
合格者数	(-) 56	()	()	()		
B 入学者数	(-) 55	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	(-) 1.10	()	()	()		

- (注) ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成19~21年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度				備考
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
1年次	[-] 55	[]	[]	[]	
2年次	[]	[]	[]	[]	
3年次	[]	[]	[]	[]	
4年次	[]	[]	[]	[]	
計	[-] 55	[]	[]	[]	

- (注) ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 [] 0	計 [] 55	[-] % 0.0 %
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 55人	
	(主な退学理由)		
平成23年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	(主な退学理由)		
平成24年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	(主な退学理由)		
平成25年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	うち平成25年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<工学部 システム創成工学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門基礎科目	理工系の物理学Ⅰ	1前		2							兼1	
	線形代数	1前		2							兼1	
	理工系の物理学Ⅱ	1後		2							兼1	
	多変数の微積分学	1後		2							兼1	
	物理化学入門	2前		2							兼1	
	英語A (TOEIC入門)	2前		2							兼1	
	微分方程式	2前		2							兼1	
	電磁気学基礎	2前		2							兼1	
	英語B (TOEIC基礎)	2後		2							兼1	
	物理学実験	2後	2								兼1	
高分子材料入門	2後		2							兼1		
確率統計学	3前		2							兼3	オムニバス	
技術者倫理	3前		2							兼1		
専門科目	工業力学	1前		2		1						
	コンピュータリテラシー	1前		2							兼1	
	基礎材料力学	1後		2		1						
	プログラミング言語と演習	1後		2							兼1	
	基礎材料力学演習	2前	2			1						
	基礎流体力学及び演習	2前		2			1					
	機械数学	2前		2			1					
	複素解析	2前		2		1						
	基礎製図	2前	2				1					
	工業材料	2前		2		1						
	材料力学	2後		2			1					
	基礎熱力学及び演習	2後	2				1					
	流体力学	2後	2			1						
	メカトロ制御	2後		2			1					
	機械工作実習	2後	2			7	2		0			人事異動のため(教育上支障はない)
	基礎振動工学及び演習	2後	2			5	7		3			
	高分子物理化学	3前		2							兼1	
	材料設計化学	3前		2							兼1	
	電気回路基礎	3前		2							兼1	
	工業熱力学	3前		2			1					
	機械要素設計	3前		2			1					
	機械システム基礎及び実験	3前	3			7	2		0			人事異動のため(教育上支障はない)
	機械システム設計及び製図Ⅰ	3前	3			5	7		3			人事異動のため(教育上支障はない)
	技術経営の基礎	3後		2		7	2		0			人事異動のため(教育上支障はない)
	高分子物性	3後		2							兼1	
	バイオと材料	3後		2							兼1	
化エプロセス基礎	3後		2							兼1		
論理回路	3後		2							兼1		
ロボティクス	3後		2			1						
機械システム設計及び製図Ⅱ	3後	3			7	2		0			人事異動のため(教育上支障はない)	
エンジニアリング創成Ⅰ	3後	5			5	7		3			人事異動のため(教育上支障はない)	
マーケティング論	4前		2							兼1		
環境システム工学	4前		2							兼1		
高分子と成形加工	4前		2							兼1		

専門科目	マイクロマシンと微細加工	4前		2							兼1
	情報システム設計とOS	4前		2							兼1
	生体情報工学	4前		2							兼1
	ビジネスプランニング	4後		2							兼1
	エンジニアリング創成Ⅱ	4通	5								兼5
	学外実習（インターンシップ）	3前・後				1	7 5	2 7		0 3	
卒業研究	4通	10				7 5	2 7		0 3		人事異動のため（教育上支障はない）

（各学科共通・教養教育（基盤教育））

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基盤教育科目	導入科目	スタートアップ・セミナー	1前	2									
	基幹科目	共生を考える	1前・後	2									
		人間を考える	1前・後	2									
	教養科目	文化と社会	哲学	1前・後		2							
			倫理学	1前・後		2							
			芸術学	1前・後		2							
			文学	1前・後		2							
			言語学	1前・後		2							
			歴史学	1前・後		2							
			地理学	1前・後		2							
			文化論	1前・後		2							
			法学	1前・後		2							
			日本国憲法	1前・後		2							
			政治学	1前・後		2							
			経済学	1前・後		2							
			社会学	1前・後		2							
			心理学	1前・後		2							
	教育学	1前・後		2									
	教養セミナー	1前・後		2									
	自然と科学	数理学	1前・後		2								
		物理学	1前・後		2								
		化学	1前・後		2								
		生命科学	1前・後		2								
		地球環境学	1前・後		2								
		科学技術論	1前・後		2								
		教養セミナー	1前・後		2								
	応用と学際	応用科学	1前・後		2								
		情報科学	1前・後		2								
		生活科学	1前・後		2								
		多文化交流	1前・後		2								
		芸術実技	1前・後		2								
		キャリア形成論	1前・後		2								
		学際・総合	1前・後		2								
教養セミナー	1前・後		2										
山形に学ぶ	山形に学ぶ	1前・後		2									
共通科目	コミュニケーション・スキル1	英語C	1前・後	2									
		英語R	1前・後	2									
	コミュニケーション・スキル2	初修外国語Ⅰ	1前		2								
		初修外国語Ⅱ	1後		2								
	健康・スポーツ	スポーツ実技	1前・後		1								
		健康・スポーツ科学	1前・後		2								
	情報リテラシー	情報処理	1前・後		2								
	サイエンススキル	微分積分学1	1前		2								
		微分積分学2	1後		2								
		力学の基礎	1前・後		2								
生物科学		1前		2									
	線形代数	1後		2									

展開科目	技術者倫理	2・3・4前	1							※バイオ化学工学科必修 ※システム創成工学科必修
	バイオ科学技術者倫理※	2・3・4前	1							
	機械技術者倫理※	2・3・4前	1							

- (注) ・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・設置時の授業科目全て(兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき, 設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 20	科目 82	科目 1	科目 103	科目 20 [0]	科目 82 [0]	科目 1 [0]	科目 103 [0]	

- (注) ・未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, [] 内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目 *該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目 *該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

*該当なし

- (注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\text{*該当なし}}$$

- (注) ・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	山形大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	年		
人文学部						1.04		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
人間文化学科	4	100		400	学士(文学)	1.06	平成8年度		
法経政策学科 (学部共通)	4	200	3年次20	800	学士(法学, 経済学, 政策科学)	1.04	平成18年度		
地域教育文化学部						1.05		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
地域教育学科	4	80		320	学士(教育学)	1.04	平成17年度		
文化創造学科	4	75		300	学士(学術)	1.10	平成17年度		
生活総合学科	4	85		340		1.02	平成17年度		
理学部						1.04		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
数理科学科	4	45		180	学士(理学)	1.05	平成7年度		
物理学科	4	35		140		1.10	平成7年度		
物質生命化学科	4	45		180		1.04	平成7年度		
生物学科	4	30		120		1.03	平成7年度		
地球環境学科	4	30		120		1.00	平成7年度		
医学部						1.00		山形県山形市飯田西二丁目2番2号	
医学科	6	125		655	学士(医学)	1.00	昭和48年度		平成22年度入学定員変更
看護学科	4	60	3年次5	255	学士(看護学)	1.00	平成5年度		平成22年度第3年次編入学定員変更
工学部 (昼間コース)						1.08		山形県米沢市城南四丁目3番16号	
機能高分子工学科	4	110		455	学士(工学)	1.05	平成12年度		平成22年度入学定員変更
物質化学工学科	4	75		420		1.06	平成12年度		平成22年度入学定員変更
バイオ化学工学科	4	60		60		1.03	平成22年度		
応用生命システム工学科	4	60		240		1.08	平成12年度		
情報科学科	4	75		315		1.07	平成12年度		平成22年度入学定員変更
電気電子工学科	4	75		315		1.12	平成12年度		平成22年度入学定員変更
機械システム工学科	4	115		475		1.10	平成2年度		平成22年度入学定員変更
(夜間主コース)									
システム創成工学科	4	50		50	学士(工学)	1.10	平成22年度		
物質化学工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
応用生命システム工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
情報科学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
電気電子工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
機械システム工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
農学部						1.07		山形県鶴岡市若葉町1番3号	
食料生命環境学科	4	155		155	学士(農学)	1.07	平成22年度		
生物生産学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
生物資源学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
生物環境学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
 - ・ 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<工学部 システム創成工学科>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
5	7	0	3	15	0	7	2	0	0	9	0	
(7)	(2)	(0)	(0)	(9)	(0)	[2]	[Δ5]	[0]	[Δ3]	[Δ6]	[0]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成22年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合：Δ1)

5 その他全般的事項

<工学部 システム創成工学科>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表予定時期 (平成22年10月 1日)

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(http://www.yamagata-u.ac.jp/jpn/you/modules/university1/index.php?id=37&yu_m=1_12)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。